

市長との

# ふれあいミーティング

## を開催 永田獅子旭連



※「永田獅子旭連」以下「旭連」

市では、市民や各種公益団体、事業者等、幅広い分野に携わる多くの方々と自由な意見交換を行うことで「未来に向けてみんなでつくろう！住みたい・住み続けたいまち」に向けた今後の市政運営への参考とするため、ふれあいミーティングを開催しています。

20回目となる今回は、無形文化財である獅子舞を後世に伝えるべく活動している「永田獅子旭連」の皆さんとお話を伺いました。

**市長** 「永田旭連の獅子舞」の歴史について教えていただけますか。

**旭連** 獅子舞は江戸初期の慶長年間に茂原市萱場より伝わり、神社の落慶式で、公に初めて披露されたのが1700年（元禄13年）であったとされます。忠臣蔵の討ち入りが元禄15年ですから、それより2年早いこととなります。

**市長** どんなときに舞を披露されるのですか。

**旭連** 年に2回、春祭りと秋祭りで披露しています。矢口神社に奉納後、光昌寺などで集まった区民にお祝いの舞をします。

**市長** 獅子舞を披露されているのは、どんなメンバーですか。

**旭連** 現在、19人います。永田3・4区の人が多いですが、数名、他の地区から来てくれています。平均して60歳代が多いですね。

**市長** 体がきつくてやめる方もいるのですか。

**旭連** そうなってしまいますね。獅子頭は手で支えるのではなく、口でくわえて踊るので大変です。後ろで支えるのも手を上げっぱなしですし、振り袖で正座をしたり、暴れ獅子の

場合は動きも激しいので、若い人でないとなかなかきついですね。

**市長** 引き継いでいくのもご苦労が多いですか。

**旭連** 獅子舞をやっていることを知らない子どもも多いんですよ。今、瑞穂小学校の獅子舞クラブで活動していますが、子どものときに知っていると、大人になってから戻ってきてくれるかもしれないですね。

**市長** 子どもたちだけの獅子舞も見てみたいですね。将来に向けて、どのような活動をしていかれるのですか。また、市民の方に伝えたいことはありますか。

**旭連** 地域の平和や疫病退散、収穫のお祝いといった、獅子舞の本来の意義を思い返さないといけないと思います。本来の目的がぼやけていては、残そうとしてもうまくいかないとはいけません。

市民の皆さんには、デジタル博物館などをきっかけに伝統を知っていただいた上で、実際にやっているものも見ていただきたいし、披露する機会を作っていただければと思います。

▼閲覧場所＝市ホームページ、  
▼意見等提出できる方＝市内在住・在勤・在学の方および市内事業者  
▼閲覧場所＝市ホームページ、  
▼意見等は、市の考え方と併せ、後日市ホームページにて公表します。なお、類似しているご意見は集約します。  
・ご意見等に対して個別には回答しません。  
・本家に直接関連の無いご意見への回答はしません。

## 市地域公共交通計画(案)に対するパブリックコメントを実施

令和4年度から令和8年度を計画期間とする「大網白里市地域公共交通計画」の策定を進めています。

地域公共交通計画は「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に定められた計画で、より良い市民生活を実現するための地域公共交通づくりを目指すものです。

そのため、大網白里市地域公共交通計画(案)について、広く市民の皆さんの意見を伺い反映させるため、パブリックコメントを実施します。

▼意見等提出できる方＝市内在住・在勤・在学の方および市内事業者  
▼閲覧場所＝市ホームページ、  
▼意見等は、市の考え方と併せ、後日市ホームページにて公表します。なお、類似しているご意見は集約します。  
・ご意見等に対して個別には回答しません。  
・本家に直接関連の無いご意見への回答はしません。

見への回答はしません。  
・ご意見の内容以外(住所・氏名等)は公表しません。  
☎269-3262

大網白里市大網1-15-2  
企画政策課政策推進班

☎0475(70)0315

☎0475(72)8454

✉kikakuseisaku@city.oi

mishirasato.jp



## 介護保険制度による障害者 控除認定書の発行

障害者手帳を持っていない方でも、確定申告等で手帳保持者に準じた所得税・住民税の障害者控除が受けられる場合があります。

市では、介護保険の認定を受けており一定の要件を満たした方に対し、申請により「障害者控除対象者認定書」を発行しています。

▼申請期間＝1月4日(火)から高齢者支援課で受け付け  
詳細は問い合わせください。  
☎0475(70)0335



## 協働のまちづくりセミナーin大網白里

まちづくりにさまざまな知恵と多くの方の関わりが必要。本セミナーでは、地域の担い手を増やす手法を学びます。

▼募集人数＝50人  
▼内容・講師  
・講演「Beyondコロナの地域づくり〜若年層・働き世代が地域活動をしたくなるきっかけづくりを学ぶ〜」  
合同会社 J・i・d・o・c  
any代表社員 影山貴大氏  
事例発表「大学関係人口

▼日時＝2月1日(火)14時〜16時  
▼会場＝保健文化センター3階ホール  
▼対象＝広く一般

▼申込方法＝「氏名、住所、所属団体、メールアドレス、電話番号」をメール・電話・ファクスのいずれかで連絡  
▼申込締切＝1月25日(火)  
▼参加費＝無料  
※千葉県主催、大網白里市共催  
☎0475(70)0342

## こちらは消費生活センターです!

### 鍵開けを依頼したら想定外の作業をされた!

#### 〈事例〉

玄関の鍵が開かなくなり、隣人に相談すると「鍵開け5,800円〜」と広告表示している事業者を見つけてくれたので、事業者へ依頼の連絡をした。来訪した作業員は、作業内容や料金の説明も無く、いきなり鍵を壊して別の場所に新しい鍵を取り付けた。作業後、高いが仕方ないと思い、合計約15万円を支払ってしまった(80歳代女性)。

#### 〈ひとことアドバイス〉

緊急時なので慌ててしまいがちですが、広告の料金表示をうのみにせず、見積もりだけの場合やキャンセルした場合の料金、出張費の有無などを、依頼時に確認しましょう。

現場で初めて作業内容や料金が提案されます。事業者が作業に取り掛かる前に作業内容と料金を確認し、当初の想定とかけ

離れた作業料金であれば、無理にその場で判断せず、作業を断りましょう。

緊急時に備えて、持っている鍵の種類やメーカー等を確認し、信頼のおける事業者の情報を調べておくとう安心です。

クーリング・オフができる場合もあります。請求額に納得できない場合は、作業後であってもその場で料金を支払わず、すぐに消費生活センター等にご相談ください。

〈参考資料：国民生活センター見守り新鮮情報第405号より〉

#### ◆市消費生活センター

▶相談日時＝祝日、年末年始を除く(月)・(火)・(水)・(金)10時〜12時、13時〜16時

▶会場＝中央公民館1階相談室

▶相談電話＝☎0475(70)0344

☎0475(70)0342

☎0475(70)0342  
☎0475(72)8454  
✉chik@city.oamishirasato.jp

## 男女共同参画だより

市では、12月から「おとう飯(はん)朝食レシピ」を募集しています。市内在住、在勤の男性であれば、誰でも応募できます。未発表のものであれば、普段、何気なく食べている料理にアレンジを加えたものでも構いません。応募した方の中から優秀な作品には記念品を、応募者には参加賞を差し上げます(応募者多数の場合は抽選)。

作品は、今後、市ホームページや広報紙等で紹介予定です。ぜひ応募ください。  
▶応募資格＝市内在住・在勤の男性(既婚・未婚、料理のプロ・アマは問いません)

▶応募締切＝1月11日(火)  
▶申込方法＝市役所・中部コミュニティ



始めようキャンペーン

センター・白里出張所で配布している応募用紙に必要事項をご記入の上、提出してください。応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

※おとう飯(はん)とは、子育て世代の男性の家事・育児等、その中で特に料理への参画促進を目的とした取り組みで、簡単に手間を掛けず、多少見た目が悪くてもおいしい料理のことです。

市では、平成29年に市長が「おとう飯サポーター」となり、啓発活動を行っています。

☎0475(70)0342